

シンカリオン E5はやぶさの修理法（扉が外れた）

2018.08.10/2022.06.29 改訂

トミー・マック

1. 外 観

おもちゃ名は「新幹線変形ロボ シンカリオン E5はやぶさ」、(株)タカラトミー製の2017年販売商品です。



2. 特 徴

先頭車のカバーを開いて連結器を出し、それで後尾車先頭の連結スイッチが押すと、後尾車の新幹線パネル（側面）は瞬間変形します。先頭車を変形させることで肩や腕そして顔が揃い、後尾車のつま先と脚パネルを開いて、新幹線パネルを斜めにすればシンカリオンモードの完成です。

また、中間車を開くと武器が入っており、それを肩などに装着できます。

新幹線モードでは、プラレールのレールの上を転がして（手押しで）走ることができます。

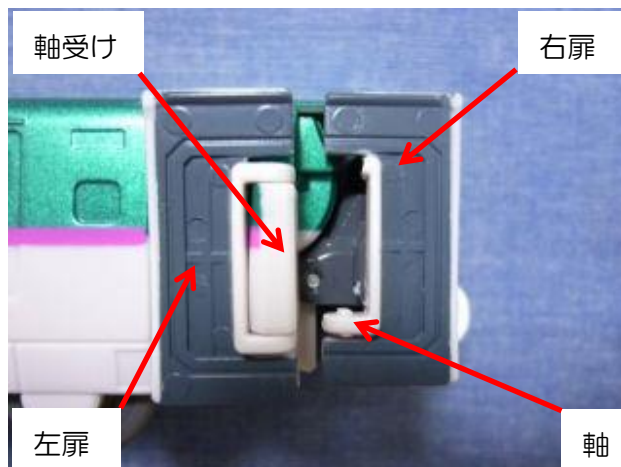
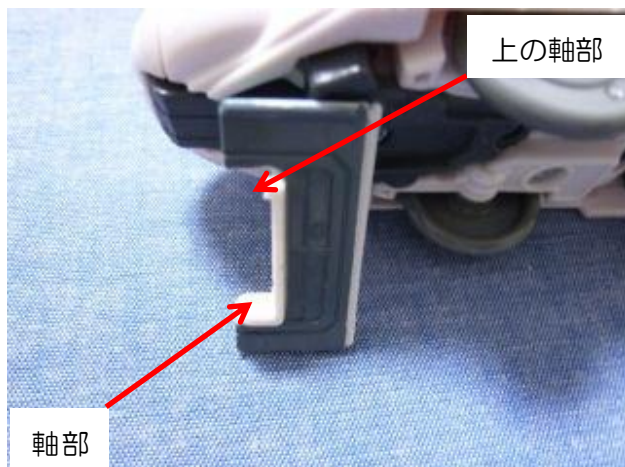
新幹線モードからシンカリオンモードに変形するには、パーツを引き出したり曲げたりするので、どうしても関節部に負担がかかり、樹脂パーツの軸が折れてしまいます。

3. 故 障

今回は後尾車の右扉の樹脂パーツの軸が折れ、右扉が外れて変形できない故障です。

右扉の上の軸部が折れてなくなっています。

正常な状態の左扉の横に、壊れた右扉を並べた写真です。



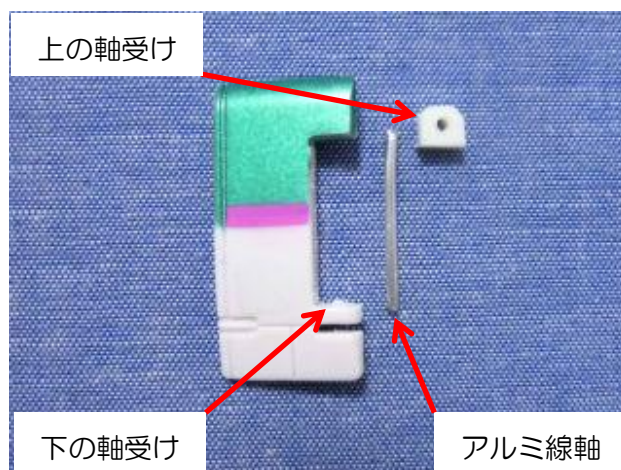
シンカリオン E5はやぶさの修理法（扉が外れた）

4. 修理

(1) 扉の修理

上の軸を作ることが難しいので、ヒンジ構成を変え、本来の軸受けの孔を利用します。

φ1.5mmのアルミ線材を軸とし、下の軸部にφ1.6mmの孔を開けて軸受けにします。上の軸受けはt2.0mmのABS樹脂板を使い、同じくφ1.6mmの孔を開け、外形を下の軸受けと同寸法に加工します。



(2) 右扉の組み立て



本来の軸受けの孔と下の軸受けに、φ1.5mmのアルミ線材を通し、上の軸受けにもアルミ線材を通します。

そして上の軸受けを右扉に接着材で固定します。



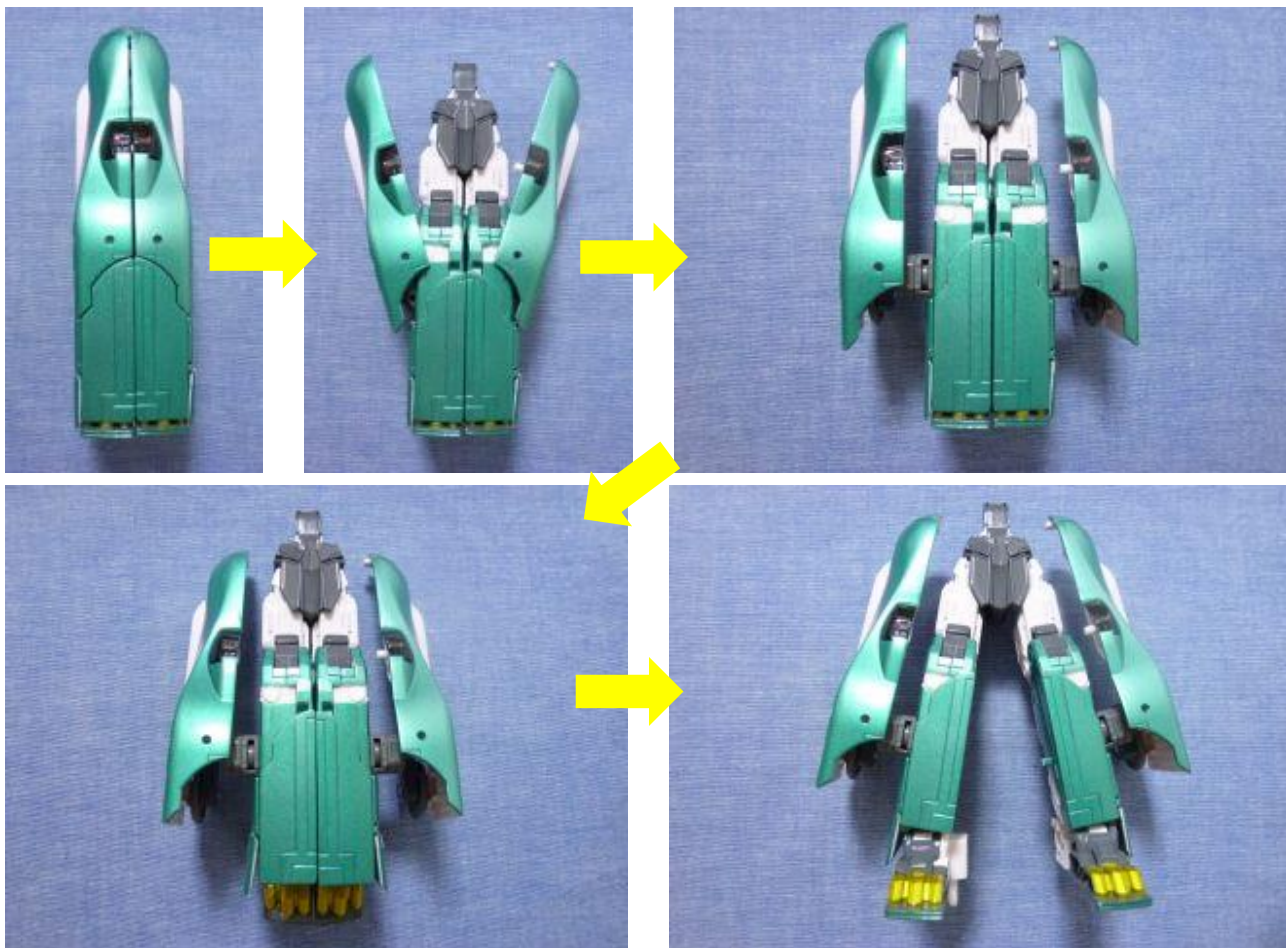
組立て完了後、右扉は正常に2段階の開閉ができるようになりました。

完 成

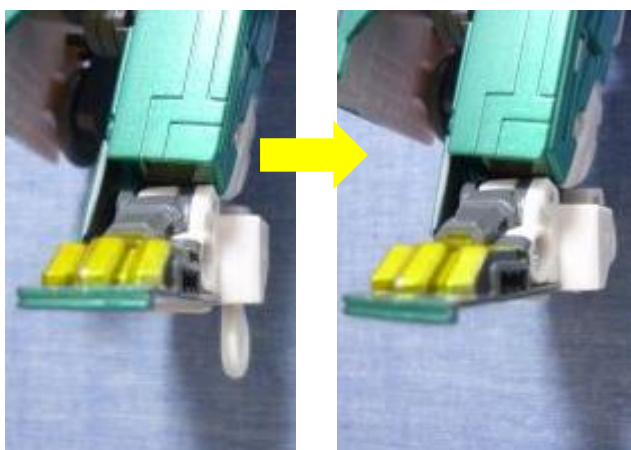
シンカリオン E5はやぶさの修理法（扉が外れた）

5. その他

シンカリオンモードへの変形の仕方は、



連結器は、



この逆で新幹線モードに戻ります。

終わり